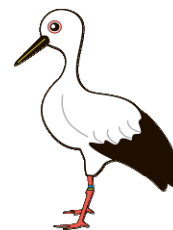


「第2回 旧吉野川津慈地区管理運営あり方検討ワーキング」 が開催されました

旧吉野川津慈地区の湿地の管理運営のあり方を検討するために、徳島県コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会の規約第7条に基づき「旧吉野川津慈地区管理運営あり方検討ワーキング」を設置し、津慈地区において整備される湿地の利活用及び管理運営のあり方を検討することを目的にサウンディング調査を実施し、民間事業者の皆様との対話を通じて幅広い意見・ご提案を募集しました。今回、サウンディング調査における応募結果と内容について共有を図り、後日実施を行う個別対話に向けた方向性を定めるため、ワーキングを開催しました。



- 1.開催日時：令和5年8月28日（月）10：40～12：00
- 2.参加者：学識者、鳴門市、藍住町
- 3.開催場所：徳島河川国道事務所 2階 第一会議室
- 4.内 容：（1）旧吉野川津慈地区河川事業地における民間活力導入に係るサウンディング調査の応募結果について
（2）個別対話の実施について
（3）管理運営のあり方について



■第2回旧吉野川津慈地区管理運営あり方検討ワーキングの主な内容■

令和5年6月30日付で資料の公表が行われた「旧吉野川津慈地区河川整備事業地における民間活力の導入に係るサウンディング調査」に関し、申し込みいただいた参加事業者との個別対話の実施に向け、ワーキングメンバーと意見交換を行いました。

また、事業地における管理メンテナンスについて、アドプトプログラムの制度活用や、その他考えられる手法の検討を行いました。

今後、ご応募いただいた参加事業者との個別対話を実施し、事業地の管理運営のあり方の確定に向け、取り組みを進めて参ります。



意見交換の様子